

紅美鈴のお仕事



R-18
成年向け
TOHO Project
Fanbook
For adult only

それじゃ次は
もつと大胆な感じで
いきましようか



下をこうグイッとあげて——
そうそうっ いい感じですよ
でちよつと誘惑してる
表情をお願いします

えっと
こうですか？

そうですッ
サイコーですッ

紅美鈴
本業・紅魔館門番

カ
ニ
ャ
カ
ニ
ャ



大胆な……
ですか？



こ……こんな格好も
するんですか？

大丈夫です
めっちゃキレイです

いやそうじゃ
なくて……

カ
ニ
ャ
カ
ニ
ャ

現在訳あって
副業・グラビアモデル



事の始まりは
数時間前——



またまた図書館の
工事をする事になったわ



そこであなたにはその費用を
稼いできてもらうことにしたの

……私が
ですか……？

そう！ あなた自分の役割を
理解してる？ 門番よも んばんっ
あなた白黒の魔法使いが何度ウチに
入り込んでるか知ってる？
いいえ知らないでしょうね

数を数えられる事を
後悔するなんて
経験初めてよ

あの魔法使い パチエのところ
行くのに毎度毎度なぜか図書館に
大きな横穴開けてるのよ

そのせいで直せど直せど出入り口
がいつも一つ多い状態よ
おかげで館の経済状況は火の車！

だからあなたには自分の不始末の
責任を取ってもらう為にお金を
稼いできてもらおうの 分かる？

はい……



なら仕事は決まってるから
行つてきなさい

今すぐっ

はい……っ



あのー
着替え終わり
ました



最初は戸惑ったけど
慣れれば案外悪くないかも

いっぱい
褒めてくれるし



お嬢様本気で
怒ってたなあ
ちゃんと稼がないと
クビにされるかも……



いや
えへへ

こんなキレイな人
撮れるなんて
俺 幸せです

テレ

テレ



えっと どうでしょう
変なとこないですか？

バッチオツケーです
すげー似合ってます
さすが美鈴さん



それじゃ
ポーズお願いします

こんな感じで
いいですか？



おっ
いいですねー

もっと胸突き出す
感じていただけますか？

はい





ああのなんで服脱いでるんです？



こ…これが美鈴さんのおっぱい

この重量感肌触りやわらかさ！ たまらないです！

んっ

ポーンポーン



美鈴さんも半分脱いでるようなもんじゃないですか

ぞりぞり

いやそういう問題じゃ…



あいつは服着てますよ

いやだから…



オッケーしたの胸だけですよっそこ胸じゃないですよっ

ぞりぞり

ってなにしてい



ふひゃあああっ



ひゃっ!?



え!?ちよっと
なに



すいません
あいつ暴走しちゃって

あとでちゃんと
言っときますんで

大丈夫です
ちよっとビックリ
しちゃって

でも気をつけて下さいね
胸だけですから

もちろん

はっ

んっ





またまた
今度は美鈴さんが
嘘つく番ですか

嘘なんかじゃ...っ

びん

びん

じゃあそうしとき
ましようか

美鈴さんは俺達に無理矢理
犯されてるって事で



それじゃ俺達が
満足すまで犯され続けて

気持ちよくなって
下さいね...っ

ビクン

ひあっ

あああああ



すっげ
俺のが全部
埋まっちゃまった

んっ

あっ

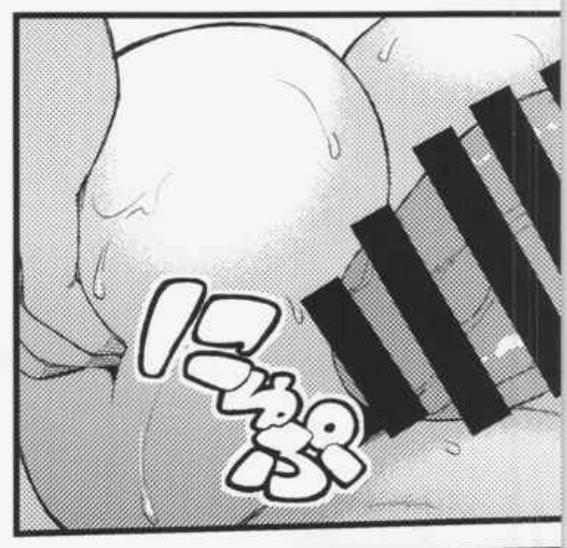
この眺めサイコー
たまんねえわ

ズッ
ズッ



はっ
はっ

俺はこっちで
させてもらいますよ



にゅ

つかやっべえ
美鈴さんの胸
これもう性器だろ



無理っすわ
猿みたいに腰振んの
止まんねえっス

そんな 乱暴に
しちゃ...っ

あっ

やっ
あんっ



そそっか
じゃじゃあ…

無理矢理
しますね



美鈴さん
お俺の舐めて
もらっていいですか

バツカお前
美鈴さんは今犯されてるって
事になってんだよ
お願いなんかしてんじゃねえよ



ハハツ なんだお前
それが無理矢理って
感じかよ

ほれ お前が情けないから
美鈴さんが自分からしゃぶりに
いつてるじゃねえか

んっ
んっ

うるさいな

にゅお
にゅお



んじゃ
こっちも…っ



あー俺も
もう無理だ



ああ
僕もう…っ





あああ……

あ……



こっちに突っ込ませて
まらいますか



んっ
んっ
んっ

だだっで気持ちいいし
それにさつきは
すぐ出ちやったから
わ悪い？

あーやべっ
美鈴さんのケツ穴
すんげえ締まってる
おっ？ 何だお前
口でもらうの
気に入ったのか？

別にそんな事言っ
てねえだろ
いっばいしやぶっ
てもらえ

んっ

ふんっ

んっ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

め美鈴さんの口
あつたかくて
気持ちいい……っ

舌で色んなとこ
舐めてくれる

口でももらおうのって
こんなに気持ちよかったんだ

大丈夫だって
美鈴さんもそちの方が
嬉しいんだからよ

そうなの？
じゃじゃあ……

でもそんな事
したら美鈴さんが……

お前自分も腰振れよ
そうすりやもつと
気持ちいいぞ





これ
すごいね

おっ

そそれになんだろう
変な気分になつてくる



苦しかったら
言つて下さいねっ

んっ

んっ

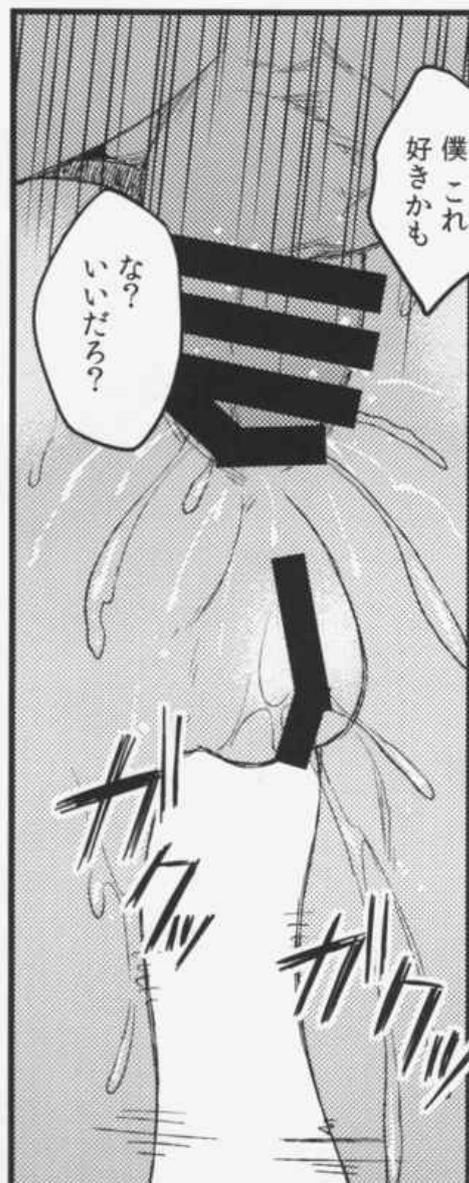
言つて下さいって
てめえのチンポで
口塞いでんだらうが



おっ
んおっ

んっ

美鈴さんも気にいつたみたいで
ギューギュー締めてくるぜ



僕これ
好きかも

な？
いいだろ？



よっと

なににするんだよ
せつかく気持ちよかったのに

ひんっ

ぶあっ

あっ
あっ

あああ

まあ待てよ
せつかくんだから
全員で楽しもうぜ

穴はも一つあんだから
全力で相手して
やらないと失礼だろ

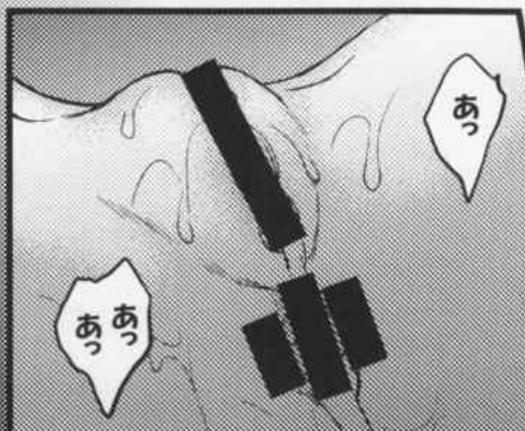
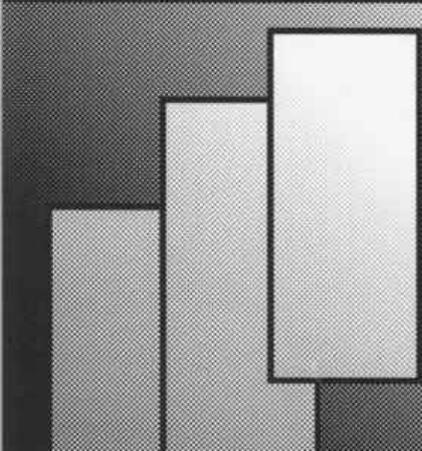
あーよかった
忘れられたかと
思った

悪い悪い
あいつが変なスイッチ
入ったみたいだよ

そんなんっ 二つっ
一緒なんてっ

あっやっ
待ってっ…





おい
まだかよ

もうちよいだって
こんな機能
使ったこと
ないんだからさ

ねねえ
早くしないと
美鈴さん気失っちゃい
そっだよ

わかってるって
よしよし
これでいいはず

ほら美鈴さん
カメラ見てカメラ

はい

チーズ

■奥付■

原作 東方Project / 上海アリス幻楽団
発行 広十練習帖 / 広弥
<http://hiroju.blog95.fc2.com/>
<http://www.pixiv.net/member.php?id=238117>
発行日 2015/5/10
印刷 ねこのしっぽ様

※19歳未満の閲覧 購入禁止 複製 無断転載禁止



お仕事
紅美鈴の

R-18
成年向け
TOHO Project
Fanbook
For adult only